

平成 26 年度

観音寺第一高等学校 同窓会
京 阪 神 支 部 総 会 ・ 懇 親 会

☆ 日 時 平成 26 年 11 月 8 日 (土)
11 時 ~ 14 時 30 分

総 会 11:00 ~ 11:40

懇親会 11:40 ~ 14:30

☆ 会 場 都ホテル ニューアルカニック
3階 鳳凰の間

1. プ ロ グ ラ ム
2. ご 来 賓 名 簿
3. 会 員 出 席 者 名 簿
4. 会 計、監 査、予 算 報 告
5. 物 故 者 名
6. 校 歌 (三中、三女、観一)

平成26年度 観一高同窓会京阪神支部 総会・懇親会
<プログラム>

(敬称略)

第一部 【総会】 11:00~11:40 司会 佐藤憲司 (観一20回)

1. 開会の辞 (副会長) 鎌倉史郎 (観一20回)
2. 物故者慰霊黙祷 (司会者)
3. 会長挨拶 片桐陽 (観一10回)
4. 来賓挨拶
- 1) 同窓会本部 会長 三宅昭二 (観一4回)
- 2) 本校 校長 香川泰造
- 3) 観音寺市 副市長 富田幾夫 (観一21回)
- 4) ご来賓及びご提供・ご協力者紹介 次頁のリストをご覧ください
5. 会計報告 (幹事) 藤田修一 (観一16回)
6. 会計監査報告 (監事) 次田利弘 (観一16回)
7. 予算報告 (幹事) 藤田修一 (観一16回)

第二部 【懇親会】 11:40~13:50 司会 香川幹夫 (観一18回)

1. 開宴の辞 (副会長) 石部勝 (観一9回)
 2. 演奏「歌&トークショー」 声楽家 石村元子 (観一17回)
 3. 乾杯 井上理文 (観一1回)
 4. 本年度当番幹事挨拶 今川美佐子 (観一18回)
 5. 来年度当番幹事挨拶 田中道雄 (観一19回)
 6. クジ引き大会 (くじ引き賞品は下記)
- ・三宅産業(株)「瓦せんべい」 ・川鶴酒造(株)「讃岐くろうでい」 ・(株)めりけんや「讃岐うどん」
 - ・入江こうじ製造所「甘酒」 ・(株)味のちぬや「冷凍コロケ」 ・(株)ダイブン「伊吹いりこ」
 - ・福弥蒲鉾(株)「かまぼこ」 ・(有)本場かなくま餅 福田「白こもち」
 - ・菓子工房 遊々椿(株)「おいり」・島産業(株)「家庭用生ごみ処理機」 ・香川県知事「県物産品」
 - ・観音寺市長「観音寺特産品」 ・三豊市長「曾保みかん」 & 「絶景荘内半島(高橋毅写真集)」

第三部 【写真・校歌斉唱】 13:50~14:30

1. 写真撮影
2. 校歌斉唱
3. 閉会の辞 (副会長) 大西寛文 (観一15回)
(万歳三唱)

<ご 来 賓>

同窓会本部	会 長	三 宅 昭 二 (観一 4回)
同 上	副 会 長	藤 村 育 雄 (観一 26回)
同 上	事務局次長	田 中 英 昭 (観一 21回)
東京支部	幹 事	秋 山 良 文 (観一 28回)
岡山支部	会 長	佐 川 弘 治 郎 (観一 16回)
高松支部	副 会 長	合 田 耕 三 (観一 22回)
本 校	校 長	香 川 泰 造
観音寺市	副 市 長	富 田 幾 夫 (観一 21回)

<ご提供・ご協力>

・三宅産業 (株)	代表取締役社長	三 宅 慎 二 (観一 33回)
・(株) めりけんや	代表取締役社長	成 房 正 樹 (観一 26回)
・(株) 味のちぬや	代表取締役社長	今 津 秀 (観一 18回)
・入江こうじ製造所		入 江 京 子 (観一 7回)
・菓子工房 遊々椿 (株)	代 表	井 下 百 合 子 (観一 20回)
・川鶴酒造 (株)	代表取締役社長	川 人 裕 一 郎 (観一 38回)
・(株) ダイブン	代表取締役	大 谷 義 彦 (観一 29回)
・福弥蒲鉾 (株)	代表取締役社長	福 島 加 寿 子
・(有)本場かなくま餅 福田	代 表	福 田 伸 夫 (観一 18回)
・島 産業 (株)	代表取締役	島 憲 吾 (観一 22回)
・香 川 県	知 事	浜 田 恵 造 (観一 22回)
・観 音 寺 市	市 長	白 川 晴 司 (観一 15回)
・三 豊 市	市 長	横 山 忠 始 (観一 18回)

<取 材>

・四国新聞社大阪支社	支 社 長	柏 原 弘 明
------------	-------	---------

(順不同 敬称略)

<来賓>

平成26年度 支部総会出席予定者名簿

No.	役 職	氏 名	卒業年、回次	テーブル No.
1	本 部 会 長	三 宅 昭 二	昭28 (高 4回)	2
2	本 部 副 会 長	藤 村 育 雄	昭50 (高26回)	7
3	本 部 事 務 局 次 長	田 中 英 昭	昭45 (高21回)	8
4	東 京 支 部 幹 事	秋 山 良 文	昭52 (高28回)	7
5	岡 山 支 部 会 長	佐 川 弘 治 郎	昭40 (高16回)	9
6	高 松 支 部 副 会 長	合 田 耕 三	昭46 (高22回)	6
7	本 校 校 長	香 川 泰 造		2
8	観 音 寺 市 副 市 長	富 田 幾 夫	昭45 (高21回)	8

<会員>

No.	卒 業 年 次 、 回 次	氏 名	出 身 地	テーブル No.
9	昭和19年卒 (中40回)	三 好 通 雄	観 音 寺	3
10	昭和24年卒 (女44回)	岸 部 (石 井) 正 枝	三 野	3
11	昭和25年卒 (高1回)	井 上 理 文	豊 浜	3
12	"	嶋 田 賢 造	上 高 瀬	3
13	"	上 戸 繁	比 地 大	3
14	昭和27年卒 (高3回)	濱 田 忠 昌	観 音 寺	3
15	"	大 西 玲 子	柞 田	3
19	"	三 好 (飯 田) 華 子	仁 尾	3
16	"	渡 辺 (高 橋) み どり	紀 伊	3
17	昭和28年卒 (高4回)	石 川 良 夫	高 室	2
18	"	久 保 田 (高 橋) 安 正	柞 田	2
20	"	中 田 信 壽	観 音 寺	2
21	"	藤 田 俊 宏	大 野 原	2
22	"	細 川 利 久	大 野 原	2
23	"	井 崎 (石 川) 昌 代	豊 浜	2
24	昭和29年卒 (高5回)	牧 野 孝 明	柞 田	4
25	"	矢 野 勲	桑 山	4
26	"	森 口 (藤 田) 郁 子	一 ノ 谷	4
27	昭和30年卒 (高6回)	加 嶋 廣 繁	観 音 寺	4
28	"	久 保 田 雄 司 郎	観 音 寺	4
29	"	合 田 茂 富	観 音 寺	4
30	"	大 平 (安 藤) 朝 美	栗 井	4
31	"	飯 田 美 津 子	仁 尾	4
32	"	佐 藤 (岡) 益 子	山 本	4
33	昭和31年卒 (高7回)	大 西 茂 光	大 野 原	5
34	"	清 村 善 三	豊 浜	5
35	"	久 保 憲 明	豊 田	5
36	"	高 橋 卓 夫	観 音 寺	5
37	"	長 谷 川 光 雄	観 音 寺	5
38	"	堀 野 廣	観 音 寺	5
39	"	吉 田 昇	仁 尾	5

No.	卒業年次、回次	氏名	出身地	テーブル No.
40	昭和31年卒（高7回）	清水（糸川）幸	山本	5
41	〃	真鍋（大西）良子	柞田	5
42	〃	吉井（野原）綏子	観音寺	5
43	昭和32年卒（高8回）	木下雅道	観音寺	10
44	〃	小山修三	観音寺	10
45	〃	永田寛	山本	10
46	〃	川邊（西山）敬祐	仁尾	10
47	〃	畠中康行	豊中	10
48	〃	三宅順二郎	観音寺	10
49	〃	宮武秀太郎	伊吹	10
50	〃	矢野一之	豊浜	15
51	〃	脇剛司	観音寺	15
52	〃	秋山（内田）恵美子	山本	15
53	〃	合田（今村）信子	大野原	15
54	〃	川原（久保）重子	室本	15
55	〃	大廣（長谷川）悦子	山本	15
56	〃	泉（浜田）妙子	観音寺	15
57	〃	濱田（三野）和代	流岡	15
58	昭和33年卒（高9回）	石部勝	観音寺	1
59	〃	合田房雄	豊浜	1
60	〃	西庄俊三	観音寺	1
61	〃	宮武（倉本）数子	仁尾	1
62	昭和34年卒（高10回）	片桐陽	山本	1
63	〃	藤田卓也	観音寺	1
64	〃	三宅潔	観音寺	1
65	〃	宮武清	豊中	1
66	〃	小南（関）保子	観音寺	1
67	〃	大西（原）富子	山本	1
68	昭和35年卒（高11回）	小野喬啓	豊中	11
69	〃	久保博幸	伊吹	11
70	〃	合田厚生	豊浜	11
71	〃	合田洋一	観音寺	11
72	〃	田井義憲	豊中	11
73	〃	眞田（野田）卓克	豊中	11
74	〃	渡辺（松岡）紘一	室本	11
75	〃	三好孝夫	観音寺	11
76	〃	高橋（安藤）芳子	観音寺	11
77	〃	村上（大西）美恵子	豊中	11
78	〃	赤川（宮崎）恵子	仁尾	11
79	昭和36年卒（高12回）	石井義孝	観音寺	14
80	〃	合田靖輝	観音寺	14
81	〃	島田勝治	観音寺	14
82	〃	田井次郎	豊中	14

No.	卒業年次、回次	氏名	出身地	テーブル No.
83	昭和36年卒（高12回）	藤村 義夫	大野原	14
84	"	三好 正則	萩原	14
85	"	森川 和則	観音寺	14
86	"	安藤 邦子	古川	14
87	"	安達（石川）典子	高屋	14
88	"	宮野（矢野）サヨ子	豊中	14
89	"	香川（矢野）末子	豊浜	14
90	昭和37年卒（高13回）	岩倉 煌一	山本	16
91	"	岩津 真人	観音寺	16
92	"	加島 聰	観音寺	16
93	"	齊藤 良夫	上若町	16
94	"	曾根 英樹	仁尾	16
95	"	高井 洋蔵	豊田	16
96	"	高橋 清司		16
97	"	高畑 紘志	山本	16
98	"	沼原 正春	財田	16
99	昭和38年卒（高14回）	吉良 佳浩	柞田	17
100	"	久保 諭	観音寺	17
101	"	高橋 憲一	柞田	17
102	"	請川 満之	（観音寺）	17
103	"	山口（尾池）千代	柞田	17
104	"	大西（大西）秀子	柞田	17
105	"	川内（白川）清子	観音寺	17
106	昭和39年卒（高15回）	石井 泰永	観音寺	12
107	"	西村（大川）淳一	大野原	12
108	"	大西 寛文	観音寺	12
109	"	谷川 剛	豊浜	12
110	"	中野 祥蔵	室本	12
111	"	野口 泰孝	柞田	12
112	"	福田 有治	有明	12
113	"	高橋（竹内）美千代	観音寺	12
114	昭和40年卒（高16回）	大西 和明	川之江	9
115	"	瀧本 憲正	豊中	9
116	"	次田 利弘	山本	9
118	"	藤田 修一	大野原	9
119	"	眞鍋 忠利	大野原	9
120	"	宮本（安藤）寿美		9
121	昭和41年卒（高17回）	請川 裕之	（観音寺）	13
122	"	岡田 利武	詫間	13
123	"	小出 道秋		13
124	"	白石 憲二	仁尾	13
125	"	森 純一郎	高瀬	13

No.	卒業年次、回次	氏名	出身地	テーブル No.
126	昭和41年卒（高17回）	森 正 樹	観 音 寺	13
127	〃	小森（喜田）美智子	仁 尾	13
128	〃	石村（藤本）元子	（観音寺）	13
129	〃	藤本（吉田）陽子	仁 尾	13
130	昭和42年卒（高18回）	石 川 道 雄	四 国 中 央	18
131	〃	大 福 重 康	大 野 原	18
132	〃	香 川 幹 夫	観 音 寺	18
133	〃	景 山 邦 介	観 音 寺	18
134	〃	栗 栖（森）繁	豊 浜	18
135	〃	今川（安藤）美佐子	栗 井	18
136	〃	林（大宮）和代	豊 中	18
137	〃	川上（高木）小百合	観 音 寺	18
138	昭和43年卒（高19回）	中尾（岩本）隆夫	豊 中	19
139	〃	齊藤（高橋）重明		19
140	〃	田 中 道 雄	柞 田	19
141	〃	中 西 良 一	財 田	19
142	〃	藤 田 雅 由	山 本	19
143	〃	藤 村 正	豊 浜	19
144	〃	細 川 昭 夫	豊中上高野	19
145	〃	三 好 正 和	山 本	19
146	〃	瀧本（大西）通代	観 音 寺	19
147	〃	鈴木（藤枝）マチコ		19
148	昭和44年卒（高20回）	鎌 倉 史 郎	川 之 江	8
149	〃	佐 藤 憲 司	観 音 寺	8
150	〃	井 笹（合田）方子	観 音 寺	8
151	〃	井 下 百 合 子	（観音寺）	8
152	昭和45年卒（高21回）	田 井 浩 一	観 音 寺	8
153	〃	中井（富山）春子	詫 間	8
154	〃	若山（大西）千鶴	山 本	8
155	昭和46年卒（高22回）	秋 山 茂 之	観 音 寺	6
156	〃	安 藤 久 志	流 岡	6
157	〃	斎 藤 令 博	大 野 原	6
158	〃	橋 本 孝 夫		6
159	〃	西脇（平井）順子	三 野	6
160	昭和47年卒（高23回）	山下（真田）恵利子	豊 浜	6
161	昭和50年卒（高26回）	行 天 久 朗	木 之 郷	7
162	昭和51年卒（高27回）	小 野 寿 幸	豊 中	7
163	昭和51年卒（高27回）	川 下 正 輝	財 田	7
164	昭和56年卒（高32回）	森 広 志	観 音 寺	7
165	昭和58年卒（高34回）	上 田 憲	豊 中	7
166	昭和62年卒（高38回）	宮 崎 浩 二	高 瀬	7
167	平成19年卒（高58回）	久 保 貴 裕	（東京）	7

<<平成26年物故者>>

平成25年8月1日以降平成26年10月31日までに判明した物故者名。

(敬称省略)

三中22回 (大15年)	橋本 (井下) 健造	(平成 26年 6月 1日 逝去)
三中36回 (昭15年)	高橋照一	(平成 26年 4月 4日 //)
三中36回 (昭15年)	向 常善	(平成 26年 4月16日 //)
三中38回 (昭17年)	井村 徹	(平成 25年 7月29日 //)
三中38回 (昭17年)	山下文雄	(平成 26年 2月 2日 //)
三中39回 (昭18年)	林 清美	(平成 19年 3月 7日 //)
三中41回 (昭20年)	豊田(大喜多)寛三郎	(平成 25年11月28日 //)
三中41回 (昭20年)	三好敏夫	(平成 25年 6月23日 //)
三中42回 (昭20年)	平木正行	(平成 26年 6月 1日 //)
三中44回 (昭22年)	栗井博三	(平成 25年 9月 7日 //)
三中44回 (昭22年)	三崎雅敏	(平成 24年12月16日 //)
三中45回 (昭23年)	原田 (安藤) 正徳	(平成 25年11月 //)
三中45回 (昭23年)	森崎英夫	(平成 25年11月10日 //)
三女23回 (昭 5年)	西山 (石川) チェノ	(平成 26年 4月28日 //)
三女26回 (昭 8年)	前田 (大西) 静枝	(平成 24年10月31日 //)
三女31回 (昭13年)	松田 (土岐) 博子	(平成 25年 3月 8日 //)
三女35回 (昭17年)	山田 (土屋) 寿美子	(平成 24年 2月15日 //)
三女38回 (昭20年)	斎賀 (高城) 星子	(平成 23年 7月 //)
三女38回 (昭20年)	横田 (高橋) 嘉津子	(平成 25年11月16日 //)
三女39回 (昭21年)	合田 (野口) 潤子	(平成 25年 2月 //)
三女40回 (昭22年)	横山 (小田) 恵子	(平成 26年 3月18日 //)
観一 2回 (昭26年)	石川茂樹	(平成 26年 5月 1日 //)
観一 3回 (昭27年)	高橋 透	(平成 25年11月11日 //)
観一 3回 (昭27年)	合田道弘	(平成 26年 2月 3日 //)
観一 3回 (昭27年)	野田二郎	(平成 26年 1月 1日 //)
観一 5回 (昭29年)	高橋清治	(平成 26年 8月 //)
観一 7回 (昭31年)	高城正忠	(平成 26年 7月10日 //)
観一 8回 (昭32年)	渡邊(森安) 芳子	(平成 25年 4月27日 //)
観一11回 (昭35年)	松原信実	(平成 24年 9月 6日 //)
観一11回 (昭35年)	森 (富田) 美和子	(平成 25年 7月 //)
観一11回 (昭35年)	佐藤 弘	(平成 26年10月 7日 //)
観一12回 (昭36年)	藤川 (田中) 勝子	(平成 16年11月14日 //)
観一16回 (昭40年)	真鍋(西原)美恵子	(平成 25年12月26日 //)
観一19回 (昭43年)	荻田 (高橋) 正美	(平成 26年 3月 2日 //)
観一21回 (昭45年)	藤田 (徳永) みどり	(平成 25年12月22日 //)
観一22回 (昭46年)	梶 応郎	(平成 26年 3月19日 //)
観一23回 (昭47年)	大河内良一	(平成 25年 1月30日 //)

以 上

会員のみなさまと共に心から哀悼の意を表わし、ご冥福をお祈り致します。

紅葉

- 一、秋の夕日に照る山紅葉
濃いも薄いも
数ある中に
松をいろどる楓(かえで)や蔦(つた)は
山のふもとの裾模様(すそもよう)
- 二、溪(たに)の流れに散(ち)り浮く紅葉
波にゆられて
離れて寄って
赤や黄色の色さまざまに
水の上にも織る錦(にしき)

鉄腕アトム

- 一、空をこえて ラララ 星の彼方
ゆくぞ アトム ジェットの限り
心優し ラララ科学の子
十万 馬力だ 鉄腕アトム
- 二、耳をすませ ラララ 目を見張れ
そうだ アトム 油断をするな
心正し ラララ科学の子
七つの 威力さ 鉄腕アトム
- 三、街角に ラララ 海の底に
今日も アトム 人間守って
心弾む ラララ科学の子
みんなの 友達 鉄腕アトム

高校三年生

- 一、赤い夕陽が 校舎をそめて
ニレの木陰に 弾む声
ああ 高校三年生 ぼくら
離れ離れに なるうとも
クラス仲間は いつまでも

故郷

- 一、うさぎ追いし かの山
小鮒釣りし かの川
夢はいまも めぐりて
忘れがたき 故郷

- 二、泣いた日もある 恨んだことも
思い出すだろ なつかしく
ああ 高校三年生 ぼくら
フオーク・ダンスの 手をとれば
甘く匂うよ 黒髪が

- 二、如何にいます 父母
恙(つつが)なしや 友がき
雨に風に つけても
思いいずる 故郷

- 三、残り少ない 日数を胸に
夢がはばたく 遠い空
ああ 高校三年生 ぼくら
道はそれぞれ 別れても
越えて歌おう この歌を

- 三、こころざしを 果たして
いつの日にか 帰らん
山は青き 故郷
水は清き 故郷

香川県立三豊中学校校歌

堀沢 周安 作詞
若狭萬次郎 作曲

一、長瀬寄する燧灘

彩雲なびく巨龍山

海山遠く見渡して

聳え立ちたり我が校舎

三豊の平野草も木も

直なる中に顕れて

己が力を伸ばし行く

若き益荒雄茲にあり

二、財田川のさらさらと

流るる水を顧みて

吾等も絶えず体を鍛へ

いよよ磨かん智を徳を

松風清き琴弾の

神の御前に額づけば

木の間の月は進むべき

道を照らして光あり

香川県立三豊高等女学校校歌

器にはしたがひながら巖をも

とほすは水のちからなりけり

この秋は嵐か雨かしらねども

けふのつとめに田草とるなり

敷島の大和錦に織りてこそ

からくれなるの色もはえあれ

香川県立観音寺第一高等学校校歌

脇 太一 作詞
服部 正 作曲

一、青雲匂ひ 陽に映ゆる

さぬき山脈 仰ぎつつ

叡智のひとみ さわやかに

憧がれ強く 羽ばたきて

集へり生命 若きもの

我等に燃ゆる 希望あり

三、財田の流れ 澄むほとり

文化豊かに 啓きつつ

真理をもとめ 澆刺と

理想に挙る 眉あげて

高邁自主の 道を往く

我らに重き 使命あり

二、大瀬戸清き 新潮に

若き日の幸 歌ひつつ

智徳をみがき 身をきたへ

誠は篤き 友愛に

伝統花と 咲きかほる

我らに高き 矜恃あり